

心臓カテーテル治療(アブレーション)を受けられる患者様へ(4日間)

想定診断群(DPC):050070

()様		検査予定時間(:)		主治医:	担当看護師:
経過	入院当日	検査当日		検査後	
		検査前	検査後	1日目	2日目(退院日)
注射薬	・現在飲んでいるお薬があればお薬とお薬手帳をご持参ください	・()から点滴を開始します ・()から抗生物質の点滴をします ・検査前入眠剤を()に飲みます ・朝の薬は指示により服用します	・必要時夕食後から薬を再開します	・診察後点滴を中止します ・朝から抗血小板薬を開始します	・退院薬をお渡しします
検査処置	・ネームバンドをつけます ・身長と体重を測ります ・レントゲン・心電図・血液検査・尿検査・心臓のエコー検査があります ・必要時心臓の造影CT検査があります ・採血検査時点滴の針を入れます (検査まで期間がある場合採血のみで後日点滴の針を入れます) ・医師の診察があります ・心電図モニターをつけます	・ネームバンドの確認をします ・検査着に着替えます ・同意をいただいた方のみ安全帯を準備します ・酸素モニターをつけます	・酸素モニター、心電図モニターをつけます	・医師の診察・穿刺部の固定をはずして消毒をします ・体重をはかります ・心電図・心臓のエコー検査がある場合があります ・心電図モニターは継続します	・医師の診察があります ・退院時にカテーテル穿刺部の確認をします(かさぶたになっていれば消毒・絆創膏は不要です) ・退院後は傷の消毒・絆創膏は不要です ・ネームバンドをはずします ・心電図モニターをはずします
検温観察	・入院時、体温・脈拍・血圧などを測ります(1日1回)	・体温・脈拍・血圧などを測ります(1日1回)	・検査後帰ってきた時、1・2・5時間後、体温・脈拍・血圧などを測ります	・1日3回	・1日1回
活動安静	・病室内でお過ごしください	・検査前入眠剤を飲んだ後は検査まではベッド上でお過ごし下さい	・出血予防のため検査後3時間は寝たままで過ごします ・必要時安全帯を使用します	・診察後、行動制限はありません ・傷口を圧迫したり擦れるような動きは避けてください ・病棟内でお過ごしください	
食事	・飲食物の持ち込みはできません(水・お茶のみ可) ・常食を食べることができます	・朝食は絶食・半量です ・昼食は絶食です ・最終ミルクは()まで飲みます ・最終水分は()まで飲みます	・検査2時間後から水分が飲めます ・麻酔から覚めた後の初回飲水は看護師と一緒にします ・水分摂取後30分間嘔吐がなければ寝たまま夕食から食べれます ・安静が解除されていれば座って食事ができます	・常食を食べることができます	・朝食までお食事ができます
清潔	入浴は済ませてからお越しください			・体を拭きます	・シャワー・入浴はありません ・退院後は自宅で入浴できます
排泄	・尿便回数を確認します ・必要時ベッド上排泄の練習をします	・10時から尿量を測ります(尿の測り方を説明します)	・尿量を測ります ・圧迫止血のため検査後3時間はベッド上で排泄します ・尿を出すカテーテルが入っている場合があります ・その場合は検査後3時間までは抜くことができません ・初回排尿時及びトイレ歩行時は看護師に声をかけてください	・10時まで尿量を測ります ・以降尿便回数を確認します	
説明	・看護師より入院・検査の説明、準備物品の説明があります ・主治医より入院診療計画書・検査の説明があります ・麻酔科の診察があります		・検査結果について主治医より説明があります ・検査後検査室にて説明します ・検査室前のインターフォンを鳴らしてお待ちください	・主治医より退院の説明があります ・看護師から退院後の生活について説明があります	・次回外来受診予約票・診察券をお渡しします
その他	・検査に必要な同意書類などは、署名後看護師へお渡しください ・ペースメーカー手帳、ICD手帳をお持ちの方は必ずご持参ください (準備物品)使い捨てTパンツまたは紙おむつ(テープタイプ)	・ご家族の方は検査時間の()前までにお越しください ・出棟前にベッドサイドにご案内します(検査中は病院内でお待ちください)	・検査が終わればご家族の方も一緒に検査室から病棟に戻ります		・入院費用の精算ができましたらお知らせします ・看護師から退院の説明を受けた後、1階で手続きを行ってください ・入院時にお預かりしたペースメーカー手帳・ICD手帳を返却します

★病状によっては予定が変更されることがあります

イラストは病院イラスト集から転載

大阪市立総合医療センター小児循環器科 (15712-A)

2012年5月作成
2022年7月改訂